

迎古夢旅 4611 : ポルトガル・アズレージョ① P149



アズレージョは、ポルトガル・スペインで、生産される、
典型的な上薬をかけて焼かれる**タイル**のこと。5世紀の間、生産され続け、
ポルトガル文化の典型的な要素となったとある。

アズレージョは、教会、宮殿、一般の家の内や外、鉄道駅や地下鉄駅でも見られると紹介され
気かけながら、歩き回って目撃したが、画像記録する魅力に欠けた。
このページのアズレージョは、確か、リスボンでの画像記録と思うが、訪ねた証明に記録。
次の項目で、ポルトでの素晴らしいアズレージョの目撃をご紹介します。



ポルトの街は、リスボンから、北へ300キロ。ドウロ川の北岸に築かれたとのこと。
ローマ帝国時代には、ドウロ川南岸はカーレと呼ばれる州だったそうで、**ポルトガルの語源**
街が美術館と表現されることがあるという。**街の名産品は、ポートワイン。**

ワイナリーや駅舎のアズレージョが、素晴らしい。

縦型画像でなく、横型画像を割り込み、ポルトの街模様をご紹介します。